

門田 ひとみ さん (m's-select & m's工房)



どんな事業をしていますか？

タイやインドの伝統的な刺繍生地や布の販売 (m's 工房) および、それらを加工した洋服やバッグの販売 (m's-select) を行っています。

タイやインドに生地や布を仕入れに行き、日本で洗浄後、型紙やパーツを一式そろえたキットにしてタイやインドの加工工房へ送り、洋服やバッグを作ってもらって販売しています。タイやインドで売られているバッグや洋服は、原色の商品が多かったり、ジッパーの端にタグが付いていなかったりと、色や形が日本人好みではないため、仕様にこだわってデザインしています。

販売方法は主にインターネットですが、年5回イベントでの直接販売や、最近では卸売りでの販売も増えています。

起業のきっかけは何でしたか？

もともとかわいい雑貨や旅行が好きで、昔から良くアジアを旅行していました。

秘書として勤めていた頃、タイを旅行した際に「いいな」と思って買ってきた木彫りのお皿を、ふと思い立ってインターネットオークションに出品したら売れたことが嬉しくて、秘書の仕事をつづけながら、休日にタイに行っては布や雑貨を購入し、インターネットで販売していました。こうして2000年にm's 工房を始めました。

その後事業が軌道に乗ったことをきっかけに、秘書を辞めて、m's 工房に専念することになりました。

m's 工房を始めて5年ほど経つと、同じようにインターネット販売をするショップが増え、差別化を図るためにオリジナルの商品を作っていくと考えました。

そして2005年に、仕入れた生地や布をバッグや洋服に加工して販売するm's-selectを、m's 工房と並行して始めました。

起業してよかったこと、楽しかったことは何ですか？

一番楽しいのは商品を作っている時です。また、次に何を作ろうか考えたり、仕入れて豊富なデザインの中からどの生地にしようか考えたりする時も楽しんでいます。

自分が「いいな」と思ったものが売れたり、お客様から「あれを買ってよかった」、

「どこで買ったの？」と聞かれる」という声をもらったりすることが

とても嬉しいです。

また、5年前に病気で手術をし、新商品を掲載できない時期があったのですが、その時に多くのお客様がメールをくださったことも、とてもありがたかったです。



事業を拡大、または新サービス・商品を開発する中で乗り越えてきた課題は何ですか？

1 つ目は、日本と発注先（タイやインド）の国民性が異なることです。タイやインドの加工工場は納期を守ってくれないことも多く、頻りに連絡をとって、完成した順番に送ってもらうなどの工夫をしています。また、英語で会話をしても細かい要望が伝わらず、色がオーダーと異なるなどオーダー内容の8割程度の完成度でしかない場合もあります。実際に自分でサンプルを作って送り、具体的にこのようにしてほしいと伝えることで乗り越えてきました。

2 つ目は、常に新しい商品を作り続けなければならないことです。お客様の約95%がリピーターのため、一度買った商品はもう買ってもらえません。定番の形を新しい素材で作ったり、お客様から「こういう商品が欲しい」というリクエストをいただいたり、お客様にアンケートをとったりして新しい商品を作り続けています。



今後の夢、将来展望はどんな風にお考えですか？

今までも今後も、失われつつある手仕事を紹介することが、自分のなすべきことだと考えています。

タイやインドには伝統的に刺繍の文化があり、手縫いの刺繍が施されているものが多くありました。しかし近年、ミシンが普及し、手仕事をする人が減ってきています。

そのため短期的には、インドの伝統的で個性的な布と革を組み合わせ高級感を出し、長く使ってもらえる商品を作りたいと考えています。

長期的には、引き続き少しずつでも良いものを売って、現在と同じように楽しくやっていきたいと思います。

他の女性起業家・起業準備者へのメッセージをお願いします。

一歩踏み出すことは大変かもしれませんが、とりあえず始めてみるのが大事だと思います。気負わずに、できることから少しずつ始めていくと良いと思います。そうすれば、少しずつ道が開けていくと思います。



企業情報

商号 m's-select & m's 工房
業種 製造業
起業年 2000年
企業HP <http://www.ms-select.com/> (m's-select)、
<http://www.ms-koubou.com/> (m's 工房)
所在地 〒633-0062 桜井市栗殿 1029-6 m's 栗殿 303号室
連絡先 0744-42-5757